

<研究名称>

コロナ禍における集中治療医療者のバーンアウト：アンケート調査

<実施責任者及び実施担当者>

実施責任者 所 属 公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院
職 名 救急科医師
氏 名 栗山 明

実施担当者 所 属 旭川赤十字病院 医療技術部 臨床工学課
職 名 第一臨床工学課長
氏 名 陶山 真一

<研究期間>

研究実施期間（解析を行う期間を含む）

倉敷中央病院 倫理委員会承認日～2021年4月

- ・アンケート調査期間は3月中

<診療・研究の目的>

コロナ禍を契機に、日本の集中治療に従事する医療者におけるバーンアウトの頻度を明らかにする。

<実施内容（方法）>

市中の三次医療機関で、COVID-19患者の診療を行う集中治療室に勤務する医療者を対象としたアンケート調査を実施。

研究実施計画書を添付致します。

<危険性（副作用）等>

特にありません

<倫理上問題になると考えられる事項>

特にありません

<問い合わせ先>

当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ
〒070-8530

旭川市曙1条1丁目1番1号

旭川赤十字病院 第一臨床工学課長 陶山 真一

TEL 0166-22-8111

FAX 0166-24-4648